

26名の新生小城市議会発足

平成18年2月19日議員改選を経て、26名の新議員による新生小城市議会が誕生。3月1日臨時議会で議長に南里和幸氏、副議長に北島文孝氏が選ばれた。各常任委員会、議会運営委員会などの議会構成が決定。平成18年第1回定例議会が3月9日から27日までの日程で開かれた。18年度一般会計当初予算160億円をはじめ37議案が提出され、質疑がなされた後、原案どおり可決された。



議長
南里 和幸

議長あいさつ

市民の皆様には、平素から市議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

去る、二月十九日小城市議会議員選挙におきまして新しく二十六名の議員が誕生し、三月一日の臨時議会において新体制が整い、このたび私は、議長として選任していただき、身に余る光栄であり、またこの責務の重大さを痛感しているところでございます。

市では財政状況厳しい中、行政改革・環境・福祉・教育など各分野で市民要望が山積しておりますので、市民共通の利益を最優先に職責を全うする所存でございます。

議会運営に当たっては全議員の意見を尊重し、議会においては、執行部と議論を重ね、公平かつ円滑に進めるべく誠心誠意をもって努力いたしたいと存じます。その使命と責任をはたすべく、市民の視点を大切にし、職務に全力を傾注する決意でございます。市民の皆様には、引き続き、議会に対しまして、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

